



高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内
 Tel.34-6550 Fax.34-6877
 メールアドレス●mail@takayama-bunka.org
 ホームページアドレス●http://www.takayama-bunka.org
 (文化会館の催し物案内はこのホームページをご覧ください。)

No.189 2017.5.31 Culture in Takayama

初心者講座を開講

高山市文化協会では、気軽に文化活動に参加していただけるよう、市民を対象とした初心者講座を毎年開講しています。

いずれの講座も文化会館で開催します。受講料は材料費以外は無料です。この機会にぜひはじめてみませんか。

「地元のみ謡 三味線講座」

地元の民謡を三味線で弾けるようになることを目指します。三味線の貸し出しもあります。

- ◇日程 九月から八回(土曜日夜)
- ◇費用 糸切時に数百円
- ◇講師 徳山藤泉(徳山流藤泉会)
- ◇締切 七月末日

「やんこ詩吟講座」

漢詩・和歌・俳句等を声に出して吟じる、わかりやすくやさしい講座です。腹から声を出す詩吟は、腹式呼吸の活用により、健康に良いと言われています。

- ◇日程 七月から五回(金曜日夜)
- ◇費用 無料
- ◇講師 暁友会飛驒本部 北野龍興他
- ◇締切 六月末日

「民謡初心者講座」

全国各地の民謡をはじめ、飛驒の民謡や新舞踊等を初心者の方でも楽しく踊れることを目指します。

- ◇日程 九月から六回(木曜日夜)
- ◇費用 無料
- ◇講師 中田豊飛真(豊飛会)
- ◇締切 七月末日

文化フォーラム 2017 開催

高山文化フォーラムは、飛驒地方で活動している文化団体が、一堂に会してその成果を発表する場です。今年には芸能25団体と展示16団体が参加します。お誘いあわせの上、ぜひ文化会館へお越しください。

◇ 芸能の部 ◇

6月3日(土) 小ホール 午後6時開演
舞踊・長唄・邦楽
6月4日(日) 大ホール 正午開演
邦楽・洋楽・バレエ・詩吟・民謡など

◇ 文化展 ◇

6月3日(土)・4日(日)
午前9時30分～午後5時(4日は午後4時まで)
文化会館2階～4階各展示室
版画・写真・生花・盆栽・書道・工芸・文芸など

お申し込みは文化会館窓口にて。郵送又はFAXでお申し込みの場合は、住所・氏名・電話番号・講座名を明記の上、以下へお送りください。
 ◇申込先 七五〇六・〇〇五三 昭和町一・一八八・一
 (一社)高山市文化協会 FAX三四・六八七七
 ※申し込みの少ない講座は、

- ◇エジプト×インカ展 六月十七日(土)～九月
- ◇第六十七回 全日写連飛驒支部支部展 六月九日(金)～十一日(日) 午前九時～午後六時(最終日午後四時まで)
- ◇会場 文化会館三階講堂
- ◇入場無料

- ◇日時 六月二十八日(水) 正午～午後四時四十五分
- ◇会場 文化会館四階和室
- ◇入場無料
- ◇日時 七月二日(日) 午後三時三十分～午後四時
- ◇会場 文化会館小ホール
- ◇料金 一人五百円

実施しない場合があります。※六月一日より、ハガキの値段が六十二円となります。ご注意ください。

「(一社)高山市文化協会加盟団体 文化協会後援 催事案内」

中日写真協会飛驒支部 中目写真個人展

- ◇日時 六月九日(金)～十一日(日) 午前九時～午後五時(最終日午後四時まで)
- ◇会場 文化会館二階展示室
- ◇入場無料

第四十回 飛驒吟剣詩舞連合会発表会

- ◇日時 六月十七日(土) 午前九時～午後四時
- ◇会場 文化会館小ホール
- ◇入場無料

翔山会 大会

- ◇日時 六月二十八日(水) 正午～午後四時四十五分
- ◇会場 文化会館四階和室
- ◇入場無料

「風目(目)」

昔々の競馬の話。馬券は一回で一人一枚だったから、代わりに馬券を買ってやる商売があった。紳士のスポーツだから、シルクハットでないと買えなかった。これがダフ屋の元祖ではなからうか？

競馬場の前の飲み屋では、全てが一品九銭。酒コップ一杯も、つまみのスルメ一枚も、冷や奴一皿も。賭け事をする人は縁起をかつぐので、合計の勘定は全てオイチヨカブの「九」銭になる仕組み。

例えば酒二杯とスルメ一枚を注文すると、三品×九銭は二十七銭で、二と七で「九」のカブとなる。五品×九銭は四十五銭でこれもカブ、何品でも全て縁起の良い数字「九」のカブになる。「賭博は男の文化である」と言ったのは、競馬が好きだった寺山修司か？

「四苦八苦」もまたカブになるという。四×苦(九)で三十六、八×苦(九)で七十二、これを足して煩惱の数、一〇八。一と八でカブ。博打はつまり即煩惱。大きな煩惱の場が公に作られそう。

高山では、みだらしだんご屋や城山の茶店などで、店名に数字をおしゃれに使っている。高山ではカブよりカブラが似合う。

(カンモン毛筆)

東西寄席 with

英語落語



英語落語
林家染太

江戸落語
柳家蝠丸

上方落語
桂福丸

曲独楽
三増れ紋

個性あふれる東西話芸の比較

真夏にピッタリの怪談落語

誰にでもわかる親しみやすい英語落語

寄席囃子と落語の体験 (高校生以下対象)

伝統芸能「曲独楽」の実演

平成29年

8/11 金・祝 午後2時開演
(山の日) 午後1時30分開場

高山市民文化会館 小ホール

高山市昭和町1丁目188-1

チケット料金(税込) [一般]2,000円 [メセナメイト会員]1,500円
全席指定 [ジュニア(18才以下)]500円

チケット発売 6月10日(土)午前10時~(窓口一斉発売)
オンライン受付 午後1時~

プレイガイド 高山市民文化会館 tel.0577-33-8333
http://www.takayama-bunka.org

劇団四季

愛すること、
人生は特別な物語になる。



アンデルセン

あなたの街で紡がれる、世界が愛する「アンデルセン」の物語

「物語の王様」の生き方が、
あなたの心にあたたかい灯をともし。

「親指姫」「人魚姫」「みにくいアヒルの子」…。皆さんが子どものころに親しんだこれらの童話を書いたのはハンス・クリスチャン・アンデルセン。『アンデルセン』は、彼が「物語の王様」になるまでを描いたミュージカルです。人生はいつも幸福というわけではありません。でも、どんな困難に出会っても、ハンスは愛することを忘れず、希望を失わずに童話を書き続け、切ない恋からさえ珠玉の童話を生みだして、人々の心に灯をともします。そんなストーリーを彩るのは、美しい音楽とクラシックバレエ。作曲家レッサー氏の夫人に「世界最高の『アンデルセン』」と称えられた劇団四季の舞台が、あなたに人生の素晴らしさを贈ります。



写真はこれまでの公演より/撮影:下坂敦俊

平成29年

8/27 日 午後6時30分開演
午後6時開場(上演時間:約2時間20分)

高山市民文化会館 大ホール

高山市昭和町1丁目188-1

チケット料金(税込) [一般]S席8,000円/A席6,000円
全席指定 [メセナメイト会員]S席7,500円/A席5,500円
[ジュニア(18才以下)S・A席共通]3,000円

※発売初日、購入者多数の場合は整理券を配ります。
※ジュニア券はメセナメイト会員と同時購入できます。

チケット発売 6月17日(土)メセナメイト先行発売 午前10時~
一般発売 午後1時~(オンライン受付 午後2時~)

プレイガイド 高山市民文化会館 tel.0577-33-8333
飛騨市文化交流センター tel.0577-73-0180
http://www.takayama-bunka.org